昭和二十一年六月一日
（第三種郵便物認可）　昭和二十二年七月二十六日　夕刊　いわき民報（土曜日）　第三百七十六號　（二）

いわき民報

發行所　いわき民報社
電話平一七一番　八四番
編輯兼發行人　千葉寅吉
印刷人　劇人
日刊　但月曜を除く
定價一ケ月十四圓五十錢

磐南臨海鐵道いよ〳〵着工

工事中止命令解かれ千二百萬圓で

小名濱町から江名町へ通ずる磐南臨海鐵道延長九キロはさきに工事施行認可があつたがその後工事の中止命令が出ていた處、磐南臨海鐵道株式會社が當局に對し再三陳情の結果、工事中止が解かれたので愈々工費二千二百萬円で即時本月下旬から着工の運びに至り地方民多年の要望も遂に實現の見込がついた

磐陽實業家を網羅

きのう磐城交友クラブ誕生

磐陽實業界の振興を圖るため塚で組織準備中であつた磐城交友倶樂部の發會式は二十四日午後二時から本社ホールにおいて擧行された、出席會員二十名、へき頭金古政通氏座長に押され發起人を代表して野澤武藏氏からこれまでの經過を報告の後、座長から十六ヶ條に亘る規約を滿場に諮つて審議の結果、會長制を理事制に改め他は原案異議なく可決次で役員選擧に移り左の如く決定八月一日から發足することゝなり輕い祝宴を張つて和やかなうちに午後四時閉會した尚現在までの入會者は四十四名であるが、入會希望者が續出の模樣で八月一杯までには恐らく百名は突破する見込である

理事長　金古　政通
常任理事　佐藤　源吉
同　大谷　武雄
同　野澤　武藏
理事　小野　義一
同　園部　義雄
同　中村　芳平
同　駒木根ちゆう敬
同　正木昌次郎
同　志賀子之松
監事　佐藤幸太郎
同　山田　磐藏
同　坂井清之助
同　關内　正一
同　諸橋元三郎
同　松本　德一

市郡地區輸送協力會成る

きのう常磐線上で

水戸管理部では二十四日午市常陽銀行樓上に、市郡地區輸送協力會を開き、現下の輸送力の實情その他を說明當局打つて一丸となつて輸送の緩和を期するよう努力することを申合せ、役員を左の如く決定した

◆委員長、鈴木平市長◆副委員長箱崎地方事務所長◆幹事審山平警長鈴木磐城通運社長、堀川泰次郎◆委員五十名

郡町村長會

郡町村長會は二十五日午前十時から會場を變更して平市湯殿山に開催、陛下御巡幸と町村稅增、續農地委員會專任書記待遇等その他について協議した

篤農家招き

郡連合では二十九日午前九時から磐申講堂に篤農家田中正介氏を山形から招き稻の分ほう傳授講習會を開く、一般農民の聽講を歡迎している

公民教育に夏季大學

八月七日から磐女で開講に決る

市では縣及び社會教育協會、窓ほう普及會縣支部と共同主催で來る八月七日から十三日まで一週間、縣立磐城高等女學校講堂で第一回夏季文化大學講座を開講する講座内容及び日程は左の通りだが、新憲ぽう下における文化國家建設への公民としての教養を深め識見を養はせるため一般市郡の聽講を歡迎するが、小學校青年學校、新制中學校、舊制中等學校等の教官は本講座復修時を資材認定社會科受講時中に加へられることにもなつている、なお聽講料は三十円聽義時間は每日午前九時から正午まで、午後一時から一時間は質疑の時間とすること

◇七日　新山敎育について

◇八日　婦人問題評論家山高しげり

◇九日　新憲ぽうの原理早稻田大學敎授吉村正

◇十日　勞働問題前經濟安定本部第四部長　北岡壽逸

◇十一日　勞働組合運動と政治中央勞働委員勞務の理事、慶應大學敎授經濟學博士藤村敎三

◇十二日　文學の本質東京帝大講師中島健藏

◇十三日　現下の經濟問題社會科學研究所員東京帝大助敎授遠藤湘吉

小名濱町役場執務サービス

小名濱町では二十四日主任會議を開き役場中休ドン問題について協議の末、町民に迷惑をかけないよう各課共二名乃至三名の日直をきめて終日執務することに決定直ちに二十五日より實施した

平工快勝

縣下中等野球大會

全國中等野球大會縣豫選大會二日目わが平工は相馬中と對戰、見事左のスコアで快勝第二回戰に磐中とゝもに進むことになつた

平工　15A－9　相中

市内全戸の檢病調査

あすから一齊實施

チブス、赤痢患者の蔓延防止と早期發見隔離に市では二十六日から市内全戸の檢病戸口調査を實施することになつた

ダンシング　ブック
ダンスの常識―見てわかるダンスの本
ささき・ほんや　角忠書店
本通二丁目　電話二六五

次類書畫骨董　貴金屬　高價買入　平市南町　中央會館

組600000003　平2240403OA　15A－9

神社等出入禁札を除去

禁札はこん般來第十一軍の指令に基いて速かに除去する事になつた

閣出入

◇七日　新山敎育について

赤外光線

治療師　早川雅偉
藥劑師
適應症（小兒麻痺、脊髓炎、呼吸器疾患、タヤ目）
石城郡大浦村上（井田）早川治療所
（電話四倉二三甲）
（常磐線四ツ倉驛より約三丁）

若松電機商會

福島縣平市新川町二五
目標大町通サンペイ寫眞館向
若松久次郎
電燈電力工事請負　變壓器モール取次　ラジオ機器販賣修理　電機製具販賣修理

差押へ手續で植付け

注目の的となつた泉の土地問題

調停裁判の結果は果して成るか

農調ほうの實施に伴つて各地に喧しい土地問題が生み出されているがこれもその一つ―泉村瀬尻後川元常磐線泉驛長山崎仲治氏は數年前退職したが、食糧事情等から同大字内の吉田吉長さんに貸付ていけた土地四反歩の返還を要求、吉田さんも山崎氏の事情を了としてこれを承諾した、ところが同村農地委員會ではこの返還要求は不當とし、返還の必要なしと吉田さんにいつたので吉田さんもその氣になり返還を敢めて拒絶した、この土地を返されなくては新作も出來ぬ山崎氏は途方に窮した揚句、平地裁支部の調停裁判は同村農地委員會長の立會のもとに進められた末結局半分の二反歩を地主山崎氏に返し殘る二反歩を從前通り吉田さんに小作させることにして一應解決をみた、然し農地委員會側は會長が立會つたにもかゝわらずこの調停は認め得ぬとしたので、吉田さんは渡りに舟と山崎氏へ返還した二反歩うち更に一反歩を假處分の手續きで差押への擧に出るとゝもに自分で田植へをしてしまつた總いた山崎氏はやむなく秋の收穫の際解決の擧に出る筈で準備を進めているというもの農地ほうに基くと土地問題の裁定權は農地委員會に與へられていることになつているがさりとて調停裁判の結果は如何にするか明かにされていないし、萬一調停裁判を無效とするとなると裁判當局の威信を失わせる結果に陷るわけで果してこの結末が如何につけられるかはこん後の土地問題に一大變革を來すものだけに各方面から非常に成行を注目されている

青少年保導連合會を

會長は本田平警察署長（既報）青少年連合保導會設立總會は地方事務所、並に郡下各町村役場吏員その他警防團幹部の參集のもとに二十四日午後一時から平署會議室に開き、不良青少年の防止對策等について協議したが役員は左の通りに決つた

◎連合會長、本田平警察署長◎副會長、井上貞次郎◎顧問、檢事各炭鑛所長、町村長

好利廻りの勸業債券

目下勸銀で發出中

勸業銀行ではこんど貳億円の債券を發行する事になり、利息は年六分で一年據置一年間で全部償還する短期間であり又應募者に對しては百円に付五十錢の割戻金もあるから結局年六分一厘九毛の好利廻りとなり、措置物として非常な人氣をよんでいる債券の種類は千円、五千円、一萬円、五萬円、十萬円の五種で八月末日まで申込を受付するが、なるべく早目に申込んでもらい度いと同行平支店ではいつている

遲缺配に深刻な投書

きよう市配給課に舞込む

主食の遲缺配に各家庭とも、その日々の食になやみぬいている、この深刻な惱みをぶちまけた投書が二十五日市配給課に舞込み係員連を憂鬱ならしめている（以下原文のまゝ）

配給課長さん營團をころして下さい、我々は先にうどん粉を藏きトウモロコシ等をてんでんに下さるとは余りに亂暴―うどん粉は食べてしまい馬鈴薯も食べてしまい、トウモロコシばかりほろほろどうして食べるの結局餓死をしなければ食つて行けない、閙ばかりで食つていけば一文も金はなくなり、おべんとうをどうして作るか、粉とトウモロコシをまぜて配給して下さい、お米のないのはよく知つている營團よ氣を付けてやれどこの配給所も不親切だ、アブラを配給して下さい、野菜の價格を取締ること配給物資に氣を付けろ

ザリガニ被害

郡下町村のサリガニの被害水田反別は平、錦ほか平坦部の數か町村で七、八町歩にも達している

營業種目

家具・事務用机及建具
一般木工品類製造

平木工株式會社

本社　平市田町26　電平71・455・772
工場　平市彌宜町13　電（平）389

麻雀

萬一イー

平一丁目紫藥館裏

湯本驛への回答

乘客の便宜を圖つて來つても自由に切符を買へるようにサービスしているので行列買は無くなつた、なお同驛の輿論箱に對するその後の答は左の通り

消滅

湯本驛では乘客の便宜を圖つていつまでも行列買は無くなつた、なお同驛の輿論箱に對するその後の答は左の通り

一、鐵道從業員のみ線路橫斷するが乘客にも將來便宜を與へられたい

（答）鐵道職員が線路を橫斷したり汽車にのつたりするのは仕事のためである、丁度農家の者が田や畑で働くと同じであります、それ以外は嚴重取締つています、一般來客の線路橫斷を認めることはキケンをともなうので出來ません、鐵道職員は業務のためこのキケンをおかして仕事をするため省全體で每日一人强の殉職者を出しており負傷者はこの數百倍です

二、驛員、八仙方面より驛に來るのに大へん遠くて不便で困るなんとかならぬか

（答）目下常磐炭鑛と町役場連名で跨線人道橋を設けるべく繼續中である種々事情があるので出來る時は不明です

三、切符も自由發賣になつたのだから途中下車を自由にして呉れ

（答）世相は復經です、こんがため貴殿の樣な方にまで御迷惑をかけていることを遺憾に思います、驛も解除に就いて努力致します

好條件の投資

六分利勸業債券募集

第一七〇回勸業債券を左記好條件の下に發出します、財產保全の爲に又と得難い投資物として御推奬申上ます

一、發行給額　二億円
一、利率　年六分
一、發行價格　額面百円に付百円
一、償還方法　一年据置一年間に全額償還
一、申込期日　昭和二十二年八月五日
一、拂込期日　昭和二十二年八月十五日
一、割戻金　額面百円に付五十錢
一、應募者利廻　年六分一厘九毛
◎申込者は御電話下されば早速御届致します

日本勸業銀行平支店
電話三六八。九一三

賣出要項

東京名題大歌舞伎來演

夏は涼しい民劇へ！

お待兼ねの

東京名題　尾上菊右衛門一座
大阪名題　片岡松之助加盟

藝題一（歐舞伎十八番）
喜式三番叟　根引の門松
男の花道　壺坂靈驗記　勸進帳
本朝二十四孝　貞任と宗任　新吉原
白石噺　俊寬島物語　吉野山羽音敏

所作事
乘合船　釣り女　京人形
來る七月二十七二十八二日間晝夜二回

入場料前賣券　二十円　本戸賣三十円
前賣券は左記商店にて發賣中です
大喜多屋（富士食堂前）金澤屋（一丁目）菊屋樂器店（二丁目）驛前パン屋　山吉商店（四丁目本局前）さかいや百貨店（六丁目）

民衆劇場　電九一〇番

各種ミシンの販賣と修理

平警察署前通り

三浦商會ミシン部

電八四六番